

学科名	生物環境化学科						
科目名	日本語表現法応用Ⅱ						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1	開講時期	2年後期		
必修・選択の別	必修						
担当者	藤本 晃嗣						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語の特性を正しく理解し、使うことができる。</li> <li>・日本語の文法を理解し、正しく使用できる。</li> <li>・論理的な表現とは何かを理解し、記述・発表できる。</li> <li>・上記のような項目を学習し、日本語表現の応用力を修得する。</li> </ul>						
日程と内容	<p>9/17 第1回：講義概要および履修心得・学習方法  9/24 第2回：書き言葉の技能 応用 要旨  10/1 第3回：書き言葉の技能 応用 要約 その1  10/8 第4回：書き言葉の技能 応用 要約 その2  10/15 第5回：書き言葉の技能 発展 レポートの書き方 その1  10/22 第6回：書き言葉の技能 発展 レポートの書き方 その2  10/29 第7回：書き言葉の技能 発展 論証 その1  11/12 第8回：書き言葉の技能 発展 論証 その2  11/19 第9回：話し言葉の技能 基礎 敬語 1  11/26 第10回：話し言葉の技能 基礎 敬語 2  12/3 第11回：話し言葉の技能 基礎 敬語 3  12/10 第12回：話し言葉の技能 応用 相手を考えて話す  12/17 第13回：総合応用 1  12/25 第14回：総合応用 2  1/14 第15回：定期試験  1/21 第16回：まとめ・復習</p>						
成績評価基準	臨時試験 報告書・レポート 課題 演習	50%	実技 部外評価 プレゼンテーション	50%	計	100%	
授業到達目標の達成度	大学生活、そして社会人としての生活の上で必要となる、さまざまシチュエーションにおける文章の書き方や言葉遣いについて、習得させることができましたと思います。						
反省点	より個々の学生の状況に即した形での授業を考えてきたいと思います。						
来年度の計画	個々の表現力を向上させるため、発表や相互に文章を添削し合うなどの工夫をしていきたいと思っています。						
授業評価アンケートに対するコメント	特に問題はなかったようであるため、今後授業内容をより豊かなものにしたいと思っています。						
履修登録者数	69名	定期試験 受験者数	68名	合格者数	66名	合格率	97%